

平成二十六年 文責 上村

玉東中便り

【一歩前へ・一段高く】

第四号 平成二十六年六月二十四日

部活動の集大成 中体連大会迫る

今年度、本校には八つの部活動を設置しています。加入者は百二十名で、日々練習に励んでいます。この部活動の最大の大会が、七月五・六日に行われる「玉名荒尾中体連大会」と二十三日に行われる「県吹奏楽コンクール」です。中体連大会は、県・九州・全国とつながる大会ですが、負けてしまえばその時点で三年生は引退となります。これまで厳しい練習に耐えて磨いてきた「心・技・体」を晴れの舞台で思う存分発揮し、最高の試合ができることを願っています。

大会を間近にひかえ、各部のキャプテンに、大会等に懸ける思いを語ってもらいました。

【吹奏楽部 三年二組 山本美穂】

吹奏楽部員全員が一つになり、練習の成果を100%発揮して最高の十二分間にします。そしてコンクールでは「金賞」を取って帰ります。

【バレーボール部 三年一組 吉田愛華】

今年の中体連大会では、横断幕にある「無二の一球」という言葉を胸に、チームが一丸となって、



一つ一つのプレーを大切にしたいと思います。

【野球部 三年二組 上田 潤】

僕たちは、中体連大会優勝を目指して、日々の練習を頑張ってきました。今までの大会や練習試合で学んだことを生かして優勝します。

【サッカー部 三年二組 阪本真樹】

サッカー部は、他校のサッカー部と比べて人数は少ないですが、その分みんなとても仲がよいので、チームワークを大切に頑張ります。

【バドミントン部 三年二組 古賤隼哉】

中体連大会では、男子は九州大会出場、女子は県大会での上位を目指して日々練習に励んできました。悔いのない試合をし、必ず目標を達成します。

【剣道部 三年一組 西村友宏】

昨年敗れた玉名中学校から優勝旗を奪い返します。県大会に一人でも多く出場できるよう、残された時間稽古を精一杯頑張ります。

【柔道部 三年二組 藤本 光】

柔道部は、今までの試合の反省をもとに一生涯懸命稽古に励み、中体連大会では団体・個人ともに優勝できるように全力で頑張ります。

この他にも、新体操、空手、水泳の各種目に個人戦で出場します。玉東中の生徒としての自覚と誇りを持ち、最後の一人まで、最後の一秒まであきらめず、勝利を信じて完全燃焼してきてください。なお、中体連陸上大会は九月、駅伝大会は十月に開催されます。



キーワードは

YES AND SO

六月十二日、生徒総会を開催しました。「生徒の、生徒による、生徒のための活動」を目標に、議案書や答弁書の作成、当日の準備から運営までの全てを、生徒会執行部と各委員会の委員長が中心になって行いました。また、各学



級で議案書に対する討議を行い、出てきた意見や要望を学級の代表が総会の場で発表し、全校生徒で協議するという経験を通して、生徒一人一人に会員であるという自覚が生まれ、生徒一人一人に思っています。

私たちは、つい他人の提案や意見に対し「YES BUT」で応じがちです。「そうだね。分かるけど、でも…」といった具合です。しかし、「YES AND SO」とつなげていくことが大切です。

『そうだね。そしてもっとよくしていくためには、こうしたら…』というように提案に対しては肯定的に受け止め、自分のアイデアを重ねていく姿勢です。そうすることで、その提案が更に練り上げられ実現可能なものになり、生徒会が皆さんのための生徒会になっていくのです。